



あうんの呼吸

あうんの呼吸とは、気持ちが一致していること、心の通じ合った関係
という意味から、お客様とスタッフで心をつなげて、
ご満足いただける住みよい家作りをしていくという気持ちを込めました。

<今月のトピック>

☆マンションリフォーム施工例

☆知らなきゃ損！家を長持ちさせる5つのポイント

VOL. 43

(株)あうん工房

902-0066

沖縄県那覇市大道90-4

通話料無料の
フリーダイヤル

0120-72-4152

ナフ/ ヨイ コウジ

中古マンション購入に伴い、リフォームを行いました。
マンション購入で多額の出費の上でのリフォームですから、限られた予算の中で、どこを
優先するのか、お客様と打ち合わせを重ねながら、暮らしに合ったリフォームのご提案をさ
せていただきました。
今回は、築年数が比較的新しいマンションだったので、設備はそのまま使用し、お部屋全体と
洗面室の天井、壁、床の張替えを行いました。
内装を一新することで、Sさまのマイホームとして、新しく生まれ変わりました。

リフォーム施工事例:Sさま

BEFORE



AFTER



BEFORE

表層を全て新しくしました。

AFTER



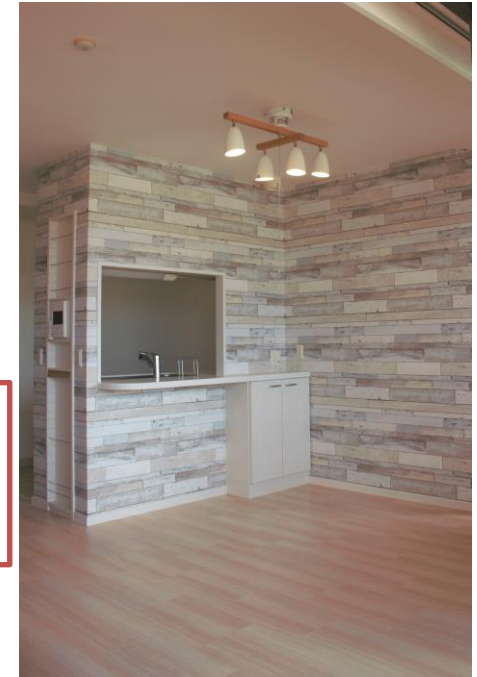
BEFORE



AFTER



デザイン製のある壁紙
に加え、照明器具も新
しくしました。



BEFORE



AFTER



スカイブルーの壁紙
がアクセントになっ
て、いい感じに♪



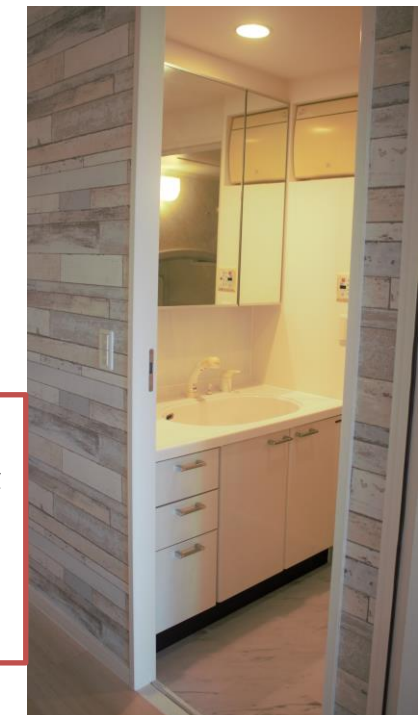
BEFORE



AFTER



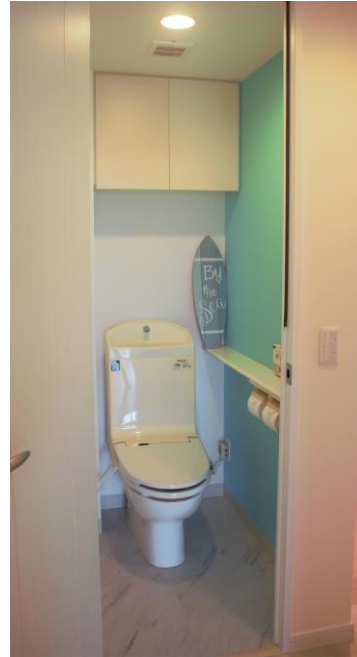
見えづらいですが、
水ハネしても気にな
らないように壁には、
パネルを貼っていま
す



BEFORE



AFTER



部分張替えが簡単にできる床にしました。

BEFORE



AFTER



知らなきゃ損！家を長持ちさせる5つのポイント

思い出がつまった大切な我が家。

できるだけ大事に使って、長く住みたいですね。

そこで、今回は、家を長持ちさせる5つのポイントについてご紹介します。

1. メンテナンスやリフォームしやすい家を建てる

これから、家を建てる場合になりますが、メンテナンスやリフォームのしやすい家を作ります。それは、どんな家かと言うと家の構造躯体が頑丈で、手入れしやすい家です。ライフスタイルの変化と共に住まい方も変化することが多いので、それに対応できるような間取りを自由に变化させることのできるシンプルなお家です。

2. 湿気対策・害虫対策をする

日本は、高温多湿な環境です。高温多湿な環境は、内部の柱や梁を腐食させたり、害虫の好む環境でもあります。建物の近くに花壇や木があると害虫が土地の中を伝って家に入り込みやすくなります。

木陰が多いと白アリの住みやすい湿気の多い環境を作ってしまいます。

害虫の発生は、建物の寿命を極端に縮めるので普段から寄せ付けないように工夫することが必要です。

家の中は換気し、風通しを良くし、湿気をこもらせないようにしましょう。

日頃から、こまめに掃除をしてきれいにしておくことも大事です。

水気は、床のフローリングにも大敵なので、こぼしたら、すぐに拭き取る。

汚れは固くしぼった雑巾で拭き、仕上げに乾拭きすることをおすすめします。

また、定期的に点検してもらうことも大事です。

3. 定期的な点検を行い、我が家の状況を把握しておく

建物の状態は、素人では状況を判断することが難しいので、建物に詳しい専門家（家づくりに関わるところであれば、大抵、点検できます）に定期的に点検してもらうようにしましょう。

我が家の地域で、親身に相談にのってくれる専門家をみつけておくこと心強いです。

私達が健康診断を受けるのと一緒に、建物も異常は早期発見の方が簡単に修繕でき、費用もかからずに済みます。又、定期的なメンテナンスは、記録に残しておきましょう。

いづれ、住宅が古くなるにつれて様々な修繕工事やリフォームを行うことになると思いますが、住宅を長持ちさせるために適切なリフォームをするためには、それまでの住宅の履歴は、とても重要なものになります。

新築時の設計図は、もちろんのこと、リフォームや修繕の記録（いつやったか年月、施工業者、工事の内容など）をしっかり残すようにしましょう。

4. 修繕計画を立て、修繕費用は積み立てておく

分譲マンションでは、毎月、修繕積立金を徴収され、それを定期的なメンテナンス費用にあてていますが、一戸建ての場合は、持ち主が意識していない場合も多いです。

どんな建物でも年数を経ると劣化していくので、一戸建て住宅の場合も修繕計画を立て、毎月、少しずつでも修繕費用を積み立てておくことをおすすめします。

5. 家を長持ちさせるリフォーム

家を長持ちさせる基本は、住宅内部に水分を侵入させないことです。

高温多湿で台風が多い沖縄では、外壁が重要なポイントになります。

よく、雨漏りの相談があるのですが、屋根や外壁にダメージがあると雨水が侵入し、柱や梁が腐食するといったように家にとって深刻な事態になり、大がかりなリフォームが必要になってしまうこともあります。

そこで、大事なことは、リフォームというよりメンテナンスに近いと思いますが

○外壁や屋根、ベランダの防水、塗装 ○害虫駆除（白アリ）は、定期的に点検し、行った方がいいリフォームです。

家は内部のリフォームより外壁や屋根のこまめな修繕が長持ちのポイントといえます。

いかかでしたか？今回は「家を長持ちさせる5つのポイント」についてご紹介しました。

DIYで自分でできるメンテナンスは自分でやるというのも家への愛着が深まるので、ぜひ、挑戦してみてください。

大切な我が家を労わってあげて、長持ちさせてあげてくださいね(^_^)